



❖ IPA、情報セキュリティ安心相談窓口の相談状況[2020年第3四半期]を発表 ❖

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）は10月21日、2020年第3四半期（7月～9月）の情報セキュリティ安心相談窓口の相談状況について、取りまとめたデータを発表しました。

今四半期の「情報セキュリティ安心相談」における、相談員対応件数は3,245件で、前四半期の1,770件から約83.3%増となっています。

主な手口における相談員の対応件数と前四半期からの増減は以下のようになっています。

- 「ウイルス検出の偽警告」⇒ 約71.8%増（677件）
- 「ワンクリック請求」⇒ 約41.3%増（65件）
- 「不正ログイン」⇒ 約59.4%増（102件）
- 「宅配便業者をかたる偽SMS」⇒ 約27.7%増（479件）
- 「仮想通貨で金銭を要求する迷惑メール」⇒ 約58.5%増（65件）
- 「iPhoneに突然表示される不審なカレンダー通知」
⇒ 約7倍（133件）
- 「Facebookのメッセージに届く動画」
⇒ 約17.9倍（125件）
- 「Emotet関連」⇒ 前四半期の1件に対して308件

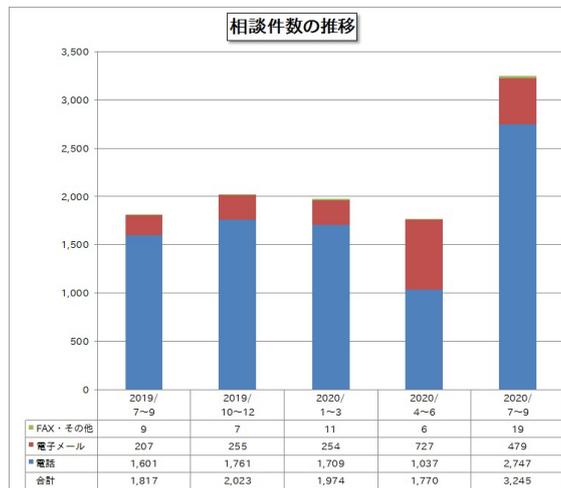


図1-1: 相談件数の推移

IPA資料より: <https://www.ipa.go.jp/security/txt/2020/q3outline.html>

※ 今月の豆知識 ※ ～ どんな数字でも答えが『1』になる計算式 ～

- ① ある数字を思い浮かべる
- ② その数字に3を足す
- ③ その数を2倍にする
- ④ その数字から4を引く
- ⑤ その数を2で割る
- ⑥ そして最後に、その数字から最初に思い浮かべた数を引く
- ⑦ すると、最終的な答えは必ず1になる



ある数字を10として計算してみます。
10+3=13 13×2=26 26-4=22
22÷2=11 11-10=1
どんな数字を選んで、答えは1になります！

ある数字をXとし、1つの式にして計算してみます。
$$\{(X+3) \times 2 - 4\} \div 2 - X$$
$$= (2X+6-4) \div 2 - X$$
$$= (2X+2) \div 2 - X$$
$$= X+1-X$$
$$= 1$$

上記以外にも色々な式を作ることができますよ！
たとえば・・・

- ① ある数字を思い浮かべる
- ② その数字に4を足す
- ③ その数を2倍にする
- ④ その数字から6を引く
- ⑤ その数を2で割る
- ⑥ そして最後に、その数字から最初に思い浮かべた数を引く
- ⑦ すると、最終的な答えは必ず1になる



☺ Xに思い浮かべた数字を当てはめて計算してみてくださいね！

$$\{(X+4) \times 2 - 6\} \div 2 - X$$
$$= (2X+8-6) \div 2 - X$$
$$= (2X+2) \div 2 - X$$
$$= X+1-X$$
$$= 1$$





赤松事務機株式会社
代表取締役 片松 保佳

『社長のつぶやき』

VOL.36

11月になりました。朝晩めつきり寒くなって参りました。一日の温度差がありますのでどうぞお気を付け下さい。また、インフルエンザが流行を始める時期でもあります。今期は新型コロナウイルスの影響もあり、「ダブル流行」が危惧されております。予防接種をするなど前もってできる対策はしていきましょう。

この「社長のつぶやき」コーナーも36回目を迎えました。また、赤松事務機通信は実は先月号で第60回（丸5年）を数えました（過去データを見返して今気付きました🍁）。「毎月楽しく読んでます！」というお客様のお言葉に支えられて毎月継続して発行出来ております。ご愛読していただいております皆様に感謝申し上げます。また、「社長のつぶやき」コーナーは私片松が書いておりますが、それ以外のコーナーはすべて弊社女性スタッフが担当しております。女性ならではの目線で様々な情報から日頃からお世話になっております皆様に少しでも有益な情報をピックアップしてお伝えしようと毎月本通信を作成しております。本当に頭が下がる思いです。ありがとうございます。そしていつも締め切り当日+1日後の提出でごめんなさい(^^;) スタッフが作成した内容に関しては私はほぼノータッチですので、それも踏まえてお読みいただければ面白いかもしれません。今後ともご愛読をよろしくお願い申し上げます。

さて、本原稿を作成している本日は11月12日（木）です。何が言いたいかというと・・・昨年11月号でも書いておりますが・・・そうです。「年末」が近づいて参りました！昨年11月号では、振り返りとして「改元」「消費税増税」を挙げておりましたが、本年は「コロナ禍」「首相交代」の2つではないでしょうか？そしてすっかり話題に出なくなりましたが「東京オリンピック」も開催が延期になりました。令和になってから起こった出来事から考えると数年前までは「想定外」という言葉があふれておりましたが今は「想定外の出来事が起こるのが当たり前」と感じる世の中になっておりますので「想定外だ！」と騒ぐことが少なくなったように思います。それはおそらく「何が起こっても不思議ではない」という心構えができてきている（令和に入ってから出来事を経験して強制的にそう思うようになってきている）からではないでしょうか？そうお感じの方も多いのではないのでしょうか？

世の中で起こっていることをすべて個人でコントロールすることは不可能です。であるならば世の中に合わせて自分をコントロールしていくことがこの時代を生き抜いているカギになると思います。これから慌ただしくなる時節柄ですが、日々起こる「想定外」の出来事に振り回されないようにしっかりと「自分の理想に向かって」「前を向いて」新しい年に進んでいきたいと強く思います。

IT用語

知っておいて損はしない！かも・・・

■ ヘッダーとフッター ■

文書の上部や下部にテキストなどを表示する領域を指します。通常の本文より上の領域がヘッダー、下の領域がフッターになります。

ExcelやWordで複数ページにわたる資料などを作成したとき、印刷時にページ毎に番号をつけたり、見出しやタイトルをつけたりする機能です。

「ヘッダー」は、文書のタイトルや作成者、作成日(修正日)などの情報を記す領域として利用するのが一般的です。

「フッター」は、ページ番号などを記すのが一般的です。

ヘッダー（頭の部分）

フッター（足の部分）

弊社では、情報セキュリティ対策商品、UTM(統合脅威管理)等の取扱いをしております！
HPでも紹介しておりますのでぜひご覧いただければと思います!!!
対策は早目にしましょう！

